

## 巻頭言 教育長就任にあたって

- くまもと家庭教育支援条例に基づく本県の関係施策への協力について  
【社会教育課】 P 1

子どもたちの健やかな成長に喜びを実感できる熊本の実現を目指しております。条例の趣旨をご理解のうえ、「県民みんなが応援団」としてご支援、ご協力をお願いします。

- 熊本県いじめ防止基本方針の改定について  
【高校教育課】 P 2

熊本県は、平成27年度熊本県いじめ防止対策審議会の答申内容等を踏まえ、「熊本県いじめ防止基本方針」の改定を行いました。各学校においても、同改定の趣旨を踏まえたいじめの防止等の取組をお願いします。

- 「ストレスチェック」で、自分のストレスに気づきましょう  
【福利厚生室】 P 4

労働安全衛生法が改正され、ストレスチェックの実施が義務化されました。職員のメンタルヘルス不調の未然防止を目的として実施する「ストレスチェック制度」について説明します。

- 子どもたちのために一生懸命な先生方。あなた自身は大丈夫ですか？  
【福利厚生室】 P 6

気持ちは頑張っても、人の身体には限界があります。  
これからも長く頑張るためには、忙しさの中でもできるだけ休む工夫をすることも、必要な頑張りのひとつです。簡単にできるセルフケア等と、東日本大震災を経験された岩手県の先生より熊本県で頑張っている先生方へと届いたメッセージをご紹介します。

- 学校における食物アレルギー対応について  
【体育保健課】 P 8

本県の「食物アレルギー対応の手引き」、「食物アレルギー対応Q & A」及び「緊急時の対応マニュアル」が完成しました。

すべての教職員がアレルギー疾患に関する正しい知識を持ち、正確な情報把握と共有化、そして、緊急時に全職員が適切に対応できるよう、組織的な体制づくりをお願いします。

●特別支援教育なう Vol.14

【特別支援教育課】 P10

インクルーシブ教育システムの実現に向けた合理的配慮の提供  
～障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律の施行に向けて～

●「特別の教科 道徳」（道徳科）の趣旨・内容を踏まえた授業の実施に向けて  
【義務教育課】 P12

県教育委員会では、第2期くまもと「夢への架け橋」教育プランの基本理念である「郷土に誇りを持ち、夢の実現を目指す熊本の人づくり」の理念のもと、道徳教育用郷土資料「熊本の心」の活用や、家庭・地域と連携した道徳教育を推進しています。

今回、平成28年度からの「特別の教科 道徳」（道徳科）の趣旨・内容を踏まえた授業の実施に向け、その在り方について協議するために平成27年度に設置した熊本県道徳教育推進協議会からの提言についてお知らせします。

●遺跡からの出土品を教育活動に生かす取組  
【文化課】 P13

文化課では、「見て、触れて、感動して」をテーマに、郷土の歴史資料を使った公開授業を年に2回程度行っています。地域教材を教育活動で生かす取り組みです。各地域の特性を生かしながら、教科だけではなく、総合的な学習の時間や学校行事にも対応した内容となっています。

●子どもの読書率のさらなる向上を目指して！  
【社会教育課】 P14

平成27年度に実施した「熊本県内における平成27年度子どもの読書アンケート」調査結果について紹介します。

●「平成29年4月に開校する新設高校の名称が決定しました！」  
【高校教育課】 P15

県立高校の再編・統合により平成29年4月に球磨地域に開校する新設高校2校の名称が決定しました。

●平成27年度くまもとICTコンテスト結果発表  
【教育政策課】 P16

教育情報化をより一層推進することを目的として実施した平成27年度「くまもとICTコンテスト」は、今年で14回目を迎え、約1600点の応募された作品の中から最優秀賞等を決定しました。

## ●「高等学校等就学支援金制度」について

【学校人事課】 P 1 8

平成26年4月以降の高等学校等の入学生を対象にした授業料に充てるための就学支援金制度をご存知ですか？

## ●学校の取り組み

○アメリカ環境保護庁（EPA）ジーナ・マッカーシー長官が水俣高校を訪問  
【県立水俣高等学校】 P 2 1

伊勢志摩サミットの開催に伴い来日された、アメリカ環境保護庁ジーナ・マッカーシー長官が5月17日（火）に水俣高校を訪問されました。

環境首都水俣の高校生の環境への取組に興味関心を持たれ、環境プログラムを視察されるとともに、生徒の質問にも真摯にお答えいただきました。

○「小学生を対象とした電動モビリティ教室」～電気自動車の魅力を伝える～  
【県立小川工業高等学校】 P 2 2

本校生徒及び職員が講師となり、宇城市立豊福小学校5年生の皆さんを対象に「電動モビリティ教室」を実施しました。

○ものづくり技術を活かして地域貢献～宇城市立小川小学校へのリヤカー贈呈～  
【県立小川工業高等学校】 P 2 3

本校機械科の3年生が、ものづくり技術を活かしてリヤカーを製作し、小川小学校に贈呈しました。

○翔陽高校・大津支援学校高等部による木工製品共同製作から学ぶ取組  
【県立翔陽高等学校】 P 2 4

近隣校の同世代の生徒が、共通の学習内容である「木工」の共同学習を通じ、「ものづくり」の楽しさや相互理解を深め、「働く」ということを学ぶ取組を紹介する。

○地方創生実現のための保護者向け就職ガイダンスの実施  
【県立翔陽高等学校】 P 2 5

翔陽高校では、平成28年3月11日（金）に、若者の地元定着と早期離職防止を図るため、保護者を対象にした就職ガイダンスが実施される。各業界の魅力や求められる人材、地元で働く魅力などを保護者に御教示いただく趣旨です。熊本県県北本部に協力いただきながら地域の7つの事業所に来校いただき地元で働くことの魅力や保護者の心がまえ等をお話しいただく。当日は1、2年生の保護者が約150名出席し、高校時代に家庭が学校と協力して伸ばさなければならない能力や、入社して3年目までの家庭での励ましについて熱心に話を聞いておられる様子を掲載。

## ○御船高校普通科芸術コースの10年の歩み

【県立御船高等学校】 P26

御船高校普通科芸術コース（音楽専攻、美術・デザイン専攻、書道専攻、）は平成28年3月に10回目の卒業生を送り出しました。

全国総文祭への出場、各種大会・コンクール入賞など、全国規模の大会での活躍や、地域の行事への参加など、この10年の活動を振り返り、自分の得意な分野で生き生きと活動する生徒の様子を紹介します。

## ○地域のイベントで販売活動～「こぶんかんへ5・5・GO!」に参加～

【県立鹿本商工高等学校】 P27

熊本県立装飾古墳館で開催されたイベントに参加して、「鹿本商工チャレンジショップかざぐるま」が販売活動を行いました。これからも地域のイベントに積極的に参加していきます。

## ○『すてきなともだち』

【県立天草支援学校】 P28

「はじめは緊張したけど…。」交流のなかで子どもたちが感じ、考え、気付いていったこと、ともに生きる姿がここにあります。

## ○新たな挑戦！！ダンス発表会コンクール部門出場に向けた取組報告

【県立ひのくに高等支援学校】 P30

「生徒達に人前に立つ経験を通じてもっと自信をもってほしい」そんな職員の思いから始まった各種大会への出場。「高等学校ダンス発表会」に焦点をあて、コンクール部門出場に至るまでのひのくに高等支援学校でのこれまでの取り組みを紹介します。

## ○知的障がい教育校における研究活動の取組「ARA・SHI教育研究会」報告

【県立荒尾支援学校】 P32

知的障がい教育校としてキャリア教育を推進して5年が経ちます。平成28年度を総括の年と位置付け、これまでの歩みと平成28年1月23日に実施した「平成27年度ARA・SHI教育研究会」から見えた授業改善や知的障がい教育校における教育課程編成に向けた研究活動の取組を紹介します。

## ○学校改革プロジェクト支援事業 平成26・27年度モデル校「成果報告」

【県立荒尾支援学校】 P34

本校は、学校改革プロジェクト支援事業のモデル校として、特別支援学校としては他の学校に先駆けて取り組んで参りました。今回は、教師の負担感の軽減に向けて取り組んできた校務改革の一例を紹介することで、少しでも今後取り組まれる学校の参考になればと願っています。

## ○山鹿分教室新校舎完成と「山鹿講座」の取組

【県立菊池支援学校】 P 36

### ○山鹿分教室の新校舎完成

鹿本商工高校セミナーハウスを改修して、分教室の新校舎が完成。昨年8月から工事が始まり、今年3月8日竣工。7月20日に完成披露会を実施。

### ○山鹿講座の取組

「山鹿講座」の授業時間に、地域文化の理解という目的で、名人さんを講師に招き、山鹿灯籠作りに挑戦。

## ○「まつにし スマイルウィーク」～つながる～

【県立松橋西支援学校】 P 38

熊本地震後、学校行事の「運動会」が中止となりました。児童生徒の笑顔を取り戻し、達成感を味わって、今後の生活を元気にしたいと「まつにし スマイルウィーク」～つながる～を実施しました。

## ○クリーン作戦～私たちの小国町をきれいにしよう～

【県立小国支援学校】 P 39

本校では、年間を通して「クリーン作戦」として地域での清掃活動に全校児童生徒で取り組んでいます。その活動の様子をご紹介します。

## ●グローバル時代をしなやかに生きる児童の育成

【球磨教育事務所】 P 40

平成27・28年度熊本県教育委員会指定「生きる力」を育む研究指定校事業小学校英語教育研究推進校及び文部科学省指定（平成28～30年度）教育課程特例校（英語）である人吉市立西瀬小学校の取組を紹介します。「コミュニケーション能力の素地を養う授業実践」と「豊かな英語環境づくり」の2つの視点から、小学校6年間で自然に英語に慣れ親しむ取組を実践しています。

## ●未来像へつなぐー地域の特色をいかした職業講話（益城町立木山中学校）ー

【上益城教育事務所】 P 42

益城町立木山中学校1年生では、未来像を具体的に考えるために、地域の特色を生かした職業講話に取り組んでいます。

## ●この夏は熊本県立美術館へ！開館40周年記念「ランス美術館展」開催

【県立美術館】 P 44

開館40周年記念展として、フランスのランス美術館が所蔵する珠玉の名作たちを展示！その他、親子でみる美術展や、細川コレクション特集展示も開催します。

●4000人が体験しました！「わくわく！パレアフエスタ vol.14」  
【生涯学習推進センター】 P46

熊本県生涯学習推進センターでは平成27年度生涯学習フェスティバルinパレア「わくわく！パレアフエスタ vol.14」を1月23日（土）に開催しました。  
県内の社会教育・生涯学習関係の23団体の協力を得て、ものづくり体験やむかし遊びなどを4000人が体験しました。

●夏休み遺跡発掘体験・見学会のご案内  
【文化課】 P49

現在調査中の遺跡発掘現場を一般公開します。夏休みを利用して、地域の歴史を学び、本物の土器や石器に触れる良い機会です。  
学校の先生方の参加も大歓迎です。ぜひ、ご参加いただき、児童・生徒のみなさんに文化財の素晴らしさをお伝えください。

●装飾古墳館 平成28年度体験教室のご案内  
【県立装飾古墳館】 P50

装飾古墳館では本館での体験教室の他、学芸員がご指定の場所へ出向く移動体験教室も行っています。個人向けの古代体験教室では、種類の違う古代のモノづくり体験を定期的に実施しています。  
クラス活動での活用、生徒達へのご紹介、よろしくお願いします。

●国史跡鞠智城跡について一緒に学ぼう！  
【歴史公園鞠智城温故創生館】 P52

鞠智城跡について職員が学校に出向き、児童・生徒のためにわかりやすく解説を行います。

●第58回熊本県教育研究所連絡協議会研究発表会（県北大会）のご案内  
【県立教育センター】 P53

九州ルーテル学院大学客員教授大畑誠也氏の講話と分科会が行われます。

●平成28年度 熊本県立教育センター GUIDE 2016  
【県立教育センター】 P54

「チーム学校」を支える教育センターでありたい。  
平成28年度の県立教育センターの研修や事業が、これで丸わかり！お気軽にお問い合わせください。

教育くまもとは年間4回（4月、7月、10月、1月）発行しております。  
記事の掲載依頼は、熊本県教育庁教育政策課 広報・情報班まで